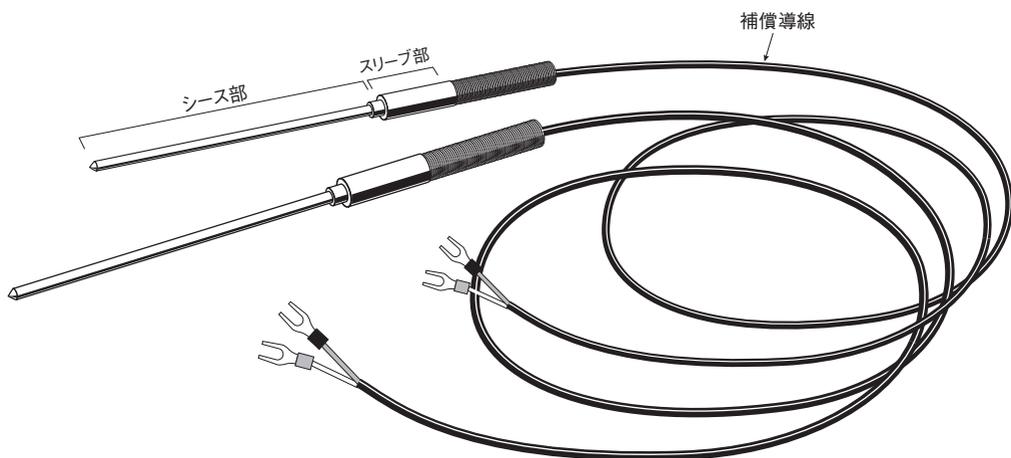


ご使用上の注意説明書

熱電対を正しく安全にお使いいただくために
必ずお守りください

ご使用前にこの「注意説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

シース熱電対



 株式会社 八光電機

警告

● スリーブ部は 0 ～ 90℃の雰囲気で使用する

守らないと、断線や温度表示異常の原因になります。



● 補償導線は次の雰囲気で使用する

- ・ ガラス被覆…………… 0 ～ 150℃
- ・ ビニール被覆 …………… -20 ～ 90℃
- ・ シリコン被覆…………… -50 ～ 180℃
- ・ フッ素樹脂被覆…………… -25 ～ 200℃

守らないと、感電・断線の原因になります。



● 極性を確認し正しく取付ける

＋・－の接続を間違えると、温度表示異常を起こすとともに、ヒーターが異常発熱し、火災の原因になります。

(圧着端子付きの場合、絶縁被覆の色、赤が＋、青^{*}が－です)

※：一部製品に白の場合があります



● スリーブ部・補償導線には水をかけない

スリーブ部・補償導線に水がかかり、そのまま使用すると、温度表示異常の原因になります。



● スリーブ部は曲げたり、無理な力をかけない

スリーブ部は、曲げたり、無理な力をかけたりしない。
断線の原因になります。



● 熱電対を改造しない

熱電対のシース部を無理に曲げると、断線や温度異常の原因になります。(最小曲げ半径はシース部外径の5倍です)

(シース先端からシース外径の10倍の範囲は曲げないでください)



● **腐食性ガス雰囲気中で使用しない**

断線の原因になります。



● **補償導線を無理に引っ張ったり曲げたりしない**

断線や温度表示異常の原因になります。



● **電線で延長しない**

延長する時は、必ず同じ種類の「補償導線」を使用する。「電線」などを使用すると、温度表示異常の原因になります。



注意

● **接続は電源を切ってから行う**

熱電対を温度計・制御器に接続する際は、電源を切り、極性を確認した上で行ってください。



● **温度計・制御器に接続する際は種類をよく確認する**

温度計・制御器の対応する熱電対の種類と、お手元の熱電対の種類をよく確認してから接続してください。



● **保管する時は、常温・常湿雰囲気中で密封する**

常温・常湿雰囲気中で密封して保管してください。



● **次のような時は使用しない。断線や温度表示異常の原因になります**

- ・ 引火性・発火性ガス雰囲気中使用する場合
- ・ 風呂などの高湿度雰囲気中使用する場合
- ・ スリーブ部に、蒸気・水滴がかかる場所



お願い

●シーす熱電対のお手入れ

シーす部の汚れは中性洗剤か水を浸した布をしぼり、よく拭き取ってください。



アフターサービス

●ご不明の点がありましたら

お買い求めの販売店または、別紙「支店・営業所・販売会社所在地一覧」をご覧くださいの上、お近くの(株)八光電機 支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

株式会社 八光電機

営業本部

本部・東京支店 〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-7-9 TEL(03)3464-8500 FAX(03)3464-8539
大阪支店 〒553-0003 大阪市福島区福島 8-16-20 TEL(06)6453-9101 FAX(06)6453-5650

生産本部

本社工場 〒389-0806 長野県千曲市大字磯部 1486

ホームページアドレス www.hakko.co.jp